# 「産学連携セミナーII・IV」開講

「Topics ] 2017年10月06日

10月10日(火)より、今年度後期の産学連携セミナー(現場のフロンティアサイエンス)が開講されます。

本講義では、社会の最前線で活躍している本学卒業生を主とする方々を 講師としてお招きし、お仕事の内容やキャリアパスについてお話を伺います。

講義と懇談を通じて、大学における研究にフィードバックを得るとともに、 大学院修了後のキャリアパスの可能性をより広く、具体的にとらえていただく ことを目的としています。 (ポスター)

【日時】 火曜日 4限(14:40~16:10)+講師との懇談会 (自由参加、~17時頃まで)

【場所】 理学研究科 地球科学系研究棟

講義:5階 503号室 懇談会:4階 411号室

※初回(10月10日)のみ、理学研究科 合同C棟2階 多目的室(N204)で行います。

# 【科目名】 産学連携セミナーⅡ (リーディング大学院 1-2年次, 1単位) 産学連携セミナーⅣ (リーディング大学院 3-5年次, 1単位)

※ 産学連携セミナー II, IVとして履修登録した場合、半分の講義への出席で1単位とする ことができます。

全講義(2単位分)に出席した場合は、以降のセメスターに残り1単位を持ち越すことができます。

※ 上記に該当しない大学院生も、関連科目として届け出をすれば、ほとんどの場合 単位を取得できます。 詳しくは、所属研究科の教務課にご確認下さい。

#### 第1回 10月10日(火)

講師:西出 則武 (東北大学理学研究科、元 気象庁)

演題:「サイエンスと社会の接点としての気象庁」

※初回(10月10日)のみ、理学研究科 合同C棟2階 多目的室(N204)で行います。

#### 第2回 10月24日(火)

講師:花野 峰行 (日本重化学工業株式会社)

演題: 『地学・工学的視点から見た地熱資源の形成、探査、開発、生産』

#### 第3回 10月31日(火)

講師:小山 将明 (住友金属鉱山株式会社)

演題:『金属資源探鉱の最前線』

### 第4回 11月 7日(火)

講師:佐藤 克典 (国際石油開発帝石鉱山株式会社)

演題:『石油システムと石油開発の流れ』

#### 第5回 11月14日(火)

講師:八木 晃司 (いであ株式会社)

演題:『社会における建設・環境コンサルタントの役割』

#### 第6回 11月21日(火)

講師:狩野 真吾 (イー・アンド・イー ソリューションズ株式会社)

演題:『使用済み製品からの金属リサイクル』

# 第7回 11月28日(火)

講師:芦谷 公稔 (鉄道総合技術研究所)

演題:『鉄道における地震防災技術の現状と今後の展望』

#### 第8回 12月 5日(火)

講師:下司 信夫 (產業技術総合研究所)

演題:『噴出物をもちいた噴火解析』

# 第9回 12月19日(火)

講師:上田 真三 (三菱マテリアル株式会社)

演題:『原子力エネルギー・原子燃料サイクル・放射性廃棄物処分』

#### 第10回 1月9日(火)

講師:久保 啓子 (TDK株式会社)

演題:『モノづくりの楽しさ ~民間企業での研究~』

#### 第11回 1月16日(火)

講師:古田 大 (株式会社 島津製作所)

演題:『グローバル社会における分析機器メーカーの役割』

#### 第12回 1月23日(火)

講師:明石 勤 (太平洋セメント株式会社)

演題:『セメント原料用資源の開発と供給の最前線』

本講義の前身である『現場のフロンティアサイエンス』の講義の様子を、

この<u>リンク</u>より見ることができます。

今年度も同様の形式で進める予定です。



社会の最前線で活躍されている先輩方による講演会です。 どなたでも参加できます。ぜひお越し下さい!

日時:毎週火曜日 14時40分~16時10分

場所:理学研究科 地球科学系研究棟5階 503号室

※講演の後、4階411号室で講師との懇談会もあります。

この日は 合同C棟 N204で 行います

G-Safety

10月10日 『サイエンスと社会の接点としての気象庁』

西出 則武 (東北大学理学研究科、元 気象庁)

10月24日 『地学・工学的視点から見た

地熱資源の形成、探査、開発、生産』

花野 峰行 (日本重化学工業株式会社)

10月31日 『金属資源探鉱の最前線』

小山 将明 (住友金属鉱山株式会社)

11月 7日 『石油システムと石油開発の流れ』

佐藤 克典 (国際石油開発帝石鉱山株式会社)

11月14日『社会における建設・環境コンサルタントの役割』

八木 晃司 (いであ株式会社)

11月21日『使用済み製品からの金属リサイクル』

狩野 真吾 (イー・アンド・イー ソリューションズ株式会社)

11月28日 『鉄道における地震防災技術の現状と今後の展望』

芦谷 公稔 (鉄道総合技術研究所)

12月 5日 『噴出物をもちいた噴火解析』

下司 信夫 (產業技術総合研究所)

12月19日 『原子カエネルギー・原子燃料サイクル・放射性廃棄物処分』

上田 真三 (三菱マテリアル株式会社)

1月 9日 『モノづくりの楽しさ ~民間企業での研究~』

久保 啓子 (TDK株式会社)

1月16日 『グローバル社会における分析機器メーカーの役割』

古田 大 (株式会社 島津製作所)

1月23日 『セメント原料用資源の開発と供給の最前線』

明石 勤 (太平洋セメント株式会社)